

## チャイルドセーフ・ネットワーク は、フレンズ・インターナショナル によって運営されています。

フレンズ・インターナショナルは、都市部の子どもと若者、その家族、地域や社会とともに、よりよい未来を築く活動を行なうNGOです。フレンズ・インターナショナルは、12カ国で事業を展開し、毎年50万人を超える子どもたちを支援しています。



## チャイルドセーフ・ネットワーク

は、都市部の子どもと若者を暴力から守る活動に、社会のキーパーソンや観光客を積極的に参加してもらい、危険な状況とは何か、どう対処するかについての研修を実施しています。地球規模でチャイルドセーフ・キャンペーンが展開されれば、自分の行動が子どもに及ぼす影響をだれもが理解できるようになります。私たちはともに、子どもが守られる社会を築くことができます。



### その1: チャイルドセーフ・メンバーを 支援しましょう。

チャイルドセーフ・メンバー（バイクタクシー、トゥクトゥク、ホテル/ゲストハウス、飲食店、インターネットカフェ、旅行代理店等）は子どもを危険から守るためのトレーニングを受けています。 [www.childsafe-cambodia.org](http://www.childsafe-cambodia.org) 上記サイトでチャイルドセーフ・メンバーのリストをご覧いただけます。このロゴマークのついた乗り物やお店をぜひご利用ください。また、チャイルドセーフ・センターへも一度足をお運びください。住所：#71, Street 174, Phnom Penh.



### その2: 路上、ビーチ、寺院などで物売りをする子どもから買う前に、よく考えましょう。 また物乞いをしている子どもや乳幼児をつれた親にお金をあげることはやめましょう。

私たちが物やお金をあげてしまうことで子どもが路上で働き続け、その結果危険な目にあうことにもつながります。本当に子どもを助けたいと思うなら、直接何かを与えるのではなく、子どもたちがより良い未来を送ることができるような活動にご支援ください。

## 認定NPO法人 シーライツ C-Rights 国際子ども権利センター

カンボジアにおいて、子どもたちを人身売買や子ども買春、児童労働などの危険から守るため、現地のNGOと協働で活動しています。

フレンズのカンボジア国内でのチャイルドセーフ事業を支援するほか、その取り組みを日本に広めることで、より多くの日本人旅行者に子どもを守る活動への参加を呼び掛けています。

シーライツのHPはこちら  
<http://www.c-rights.org>

チャイルドセーフ・トラベラーガイド日本語版は、公益財団法人大阪コミュニティ財団/ストリートチルドレン等救済基金と真如苑からの支援を受けて発行されました。



copyright@friends-international

## カンボジアの子どもを助ける 7つの方法

### チャイルドセーフ トラベラーガイド



チャイルドセーフ  
ネットワーク

一緒に、子どもを守ろう！

A Friends-International Initiative for the Protection of Children

[www.childsafe-cambodia.org](http://www.childsafe-cambodia.org)

認定NPO法人  
国際子ども権利センター C-Rights



### その5: どのような理由であれ、自分の宿泊しているホテルの部屋に子どもを連れて帰っては いけません。

子どもを性的虐待する犯罪者に間違えられるなどのトラブルにまきこまれる原因になります。もし、助けを必要としている子どもを見かけたら、地元の子チャイルドセーフ・パートナーにご相談ください。  
※パートナーのリストは右下をご覧ください。

### その6: 買春を容認している場所を利用しないで ください。

ユニセフが行なった調査によると、東南アジアのメコン川流域諸国では、セックスワーカーの30~35%が12~17歳の子どもです。つまり、買春を容認しているホテルなどを利用することは、子どもを危険にさらす状況を許していることになるのです。

## カンボジアには、約1.4~ 2.4万人のストリートチルド レンがいます。

首都プノンペンには1-2万人、シェムリアップ市街地とアンコールワット周辺には約1,500人、シアヌークビル市街地とビーチには約1,000人のストリートチルドレン（路上で働く子どもも含む）がいます。

これらの子どもたちはみな、暴力を受ける危険性が非常に高く、観光客が気づかずに、子どもたちを危険にさらしていることも多いのです。

このチャイルドセーフ・トラベラーガイドをお読みいただき、ご協力いただけますようお願いいたします。

### その7: 周囲に目を配りましょう。危険にさらされている子どもを目撃したら、下記ホットラインに通報してください。

全国警察ホットライン(性的虐待や人身売買)  
023 997 919

#### チャイルドセーフ・ホットライン

プノンペン 012 311 112(英語のみ)  
シェムリアップ 017 358 758(英語のみ)  
シアヌークビル 012 478 100(英語のみ)

### カンボジアのストリートチルドレンを助ける チャイルドセーフ・パートナー

#### ミッサムラン

プノンペンで路上での情報提供や支援活動、職業訓練や一時保護施設、ノンフォーマル教育などのサービスを提供しながら、一日当たり2千人余りの子どもとともに活動しています。 [www.streetfriends.org](http://www.streetfriends.org)

#### カリヤンミツ

シェムリアップで、ストリートチルドレンや、アンコールワットで暮らす子どもたちと緊密に活動し、ドロップインセンター、一時保護施設、ノンフォーマル教育などを提供しています。 [www.friends-international.org](http://www.friends-international.org)

#### ムロッタパン

シアヌークビルで、ストリートチルドレンやビーチで働く子どもと一緒に活動し、情報提供や職業訓練、一時保護施設などのサービスを提供しています。 [www.mloptapang.org](http://www.mloptapang.org)